



平成25年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年5月9日

上場取引所 東 大

上場会社名 住友ゴム工業株式会社

コード番号 5110 URL <http://www.srigroup.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 池田 育嗣

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 河野 隆志

TEL 078-265-3000

四半期報告書提出予定日 平成25年5月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年12月期第1四半期の連結業績(平成25年1月1日～平成25年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年12月期第1四半期	163,860	△1.8	14,964	△6.5	14,368	△15.4	8,993	△11.0
24年12月期第1四半期	166,941	15.1	16,001	64.8	16,976	60.6	10,103	138.1

(注) 包括利益 25年12月期第1四半期 31,832百万円 (29.8%) 24年12月期第1四半期 24,528百万円 (126.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年12月期第1四半期	34.28	—
24年12月期第1四半期	38.51	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年12月期第1四半期	761,830	296,257	35.3
24年12月期	737,528	271,102	33.1

(参考) 自己資本 25年12月期第1四半期 269,259百万円 24年12月期 244,164百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年12月期	—	10.00	—	20.00	30.00
25年12月期	—	—	—	—	—
25年12月期(予想)	—	15.00	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年12月期の連結業績予想(平成25年1月1日～平成25年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	348,000	4.3	29,000	△10.1	27,000	△11.0	17,000	3.5	64.80
通期	780,000	9.8	80,000	14.7	73,000	8.4	42,000	18.5	160.10

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ― 社 （社名） 、 除外 ― 社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年12月期1Q	263,043,057 株	24年12月期	263,043,057 株
② 期末自己株式数	25年12月期1Q	711,096 株	24年12月期	710,059 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年12月期1Q	262,332,574 株	24年12月期1Q	262,335,651 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想に関する記述は、当社及び当社グループが現時点で入手可能な情報から得られた判断に基づいており、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。実際の業績は、当社及び当社グループの事業をとりまく様々な要因の変化により、記述されている業績予想とは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おください。

なお、上記予想の前提条件その他の関連する事項については、四半期決算短信、【添付資料】P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(5) セグメント情報等	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間(平成25年1月1日～平成25年3月31日)の世界経済は、欧州においては景気の低迷が続きましたが、アジアを中心とする新興諸国では成長率が鈍化したものの底堅く推移し、米国では景気が緩やかに回復し始めるなど、持ち直しの動きも見られました。

わが国経済につきましては、円安の進行により輸出環境が改善してきたことに加えて、個人消費も底堅く推移し、徐々に景気回復へ向かうことが期待される状況となりました。

当社グループを取り巻く環境につきましては、天然ゴム相場が比較的安定して推移したことに加え、為替の円安により輸出採算が改善しましたが、国内外の需要は力強さに欠ける状況が続きました。

このような情勢のもと、当社グループは、2020年を目標年度とする長期計画「VISION 2020」の実現を目指し、事業の成長と収益力の向上に向けて様々な課題に取り組みましたが、多くの地域で需要が低調に推移したことにより、主力のタイヤ事業で販売数量が前年同期を下回りました。

この結果、当社グループの連結売上高は163,860百万円(前年同期比1.8%減)、連結営業利益は14,964百万円(前年同期比6.5%減)、連結経常利益は14,368百万円(前年同期比15.4%減)、連結四半期純利益は8,993百万円(前年同期比11.0%減)と減収減益となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

(タイヤ事業)

タイヤ事業の売上高は、142,109百万円(前年同期比2.2%減)、営業利益は13,762百万円(前年同期比2.0%減)となりました。

国内市販用タイヤは、ダンロップブランドで優れた低燃費性能を実現したプレミアムコンフォートタイヤ「VEURO(ビューロ) VE303」を発売するなど、拡販と販売構成の改善に努めたことにより、売上高は前年同期を上回りました。

国内新車用タイヤは、低燃費タイヤを中心とする高付加価値タイヤの拡販を進めましたが、自動車生産台数が前年同期を下回ったことにより販売数量が減少したため、売上高は前年同期を下回りました。

海外市販用タイヤは、生産拠点を有する中国・インドネシア・タイでは販売を伸ばしましたが、北米や欧州は低調に推移したため、売上高は前年同期を下回りました。

海外新車用タイヤは、中国をはじめとする新興国での拡販に加えて、欧州での納入も増加したことにより、売上高は前年同期を上回りました。

以上の結果、タイヤ事業の売上高は前年同期を下回りました。

(スポーツ事業)

スポーツ事業の売上高は、14,062百万円(前年同期比4.5%減)、営業利益は620百万円(前年同期比58.1%減)となりました。

国内市場は、好天に恵まれ市況の改善が見られましたが、海外市場では、天候不順や欧州の景気低迷により力強さに欠ける状況が続きました。

このようななか、国内市場においては、ゴルフボールでは革新的な非円形ディンプルを採用した新商品「ゼクシオ XD AERO(エックスディー・エアロ)」が好調に推移しました。しかしながら、ゴルフクラブでは主力商品「ゼクシオセブン(=7代目ゼクシオ)」が発売2年目のため販売が減少し、その他の商品も伸び悩んだため、国内販売全体としては低調に推移しました。

海外市場においては、米国で「クリーブランドゴルフ」のゴルフクラブが好調に推移し、韓国では「ゼクシオ」シリーズのゴルフクラブが販売を伸ばしました。

以上の結果、スポーツ事業の売上高は前年同期を下回りました。

(産業品他事業)

産業品他事業の売上高は、7,688百万円(前年同期比10.8%増)、営業利益は579百万円(前年同期比20.9%増)となりました。

戸建て住宅向け制震装置「ミライエ」を拡販したことや、プリンター・コピー機用精密ゴム部品や医療用ゴム栓などの高機能ゴム製品も順調に販売を伸ばしました。

以上の結果、産業品他事業の売上高は前年同期を上回りました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末の総資産は、761,830百万円と前期末に比べて24,301百万円増加しました。売上債権等の流動資産は5,317百万円減少し、固定資産は29,619百万円増加しました。流動資産の減少は、主として売上債権の減少によるものです。また、固定資産の増加は、設備投資による有形固定資産の増加が主な要因です。

一方、当第1四半期末の負債合計は、465,572百万円と前期末に比べて853百万円減少し、有利子負債残高は、295,709百万円と前期末に比べて19,833百万円増加しました。

また、当第1四半期末の純資産合計は296,257百万円、うち自己資本は269,259百万円、自己資本比率は35.3%、1株当たり純資産は1,026円40銭となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間の業績は、為替の円安などにより当初計画を上回って推移しておりますので、第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、平成24年12月期決算発表時（平成25年2月14日）の予想を下記の通り変更しております。

第2四半期連結累計期間（平成25年1月1日～平成25年6月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A） （平成25年2月14日）	百万円 342,000	百万円 27,000	百万円 26,000	百万円 17,000	円 銭 64.80
今回修正予想（B）	348,000	29,000	27,000	17,000	64.80
増減額（B－A）	+6,000	+2,000	+1,000	—	—
増減率（％）	+1.8%	+7.4%	+3.8%	—	—
（ご参考）前年同期実績	333,734	32,265	30,323	16,422	62.60

通期（平成25年1月1日～平成25年12月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A） （平成25年2月14日）	百万円 760,000	百万円 73,000	百万円 69,000	百万円 41,000	円 銭 156.28
今回修正予想（B）	780,000	80,000	73,000	42,000	160.10
増減額（B－A）	+20,000	+7,000	+4,000	+1,000	—
増減率（％）	+2.6%	+9.6%	+5.8%	+2.4%	—
（ご参考）前期実績	710,246	69,722	67,351	35,451	135.13

上記の予想は、発表日現在において当社および当社グループが入手可能な情報から得られた判断に基づいており、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。実際の業績は、当社および当社グループの事業をとりまく様々な要因の変化により、記述されている業績予想とは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- （1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- （2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- （3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	33,514	36,382
受取手形及び売掛金	162,925	153,879
商品及び製品	78,808	88,833
仕掛品	5,180	5,460
原材料及び貯蔵品	38,919	38,135
その他	38,365	29,570
貸倒引当金	△1,540	△1,405
流動資産合計	356,174	350,857
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	74,871	79,565
機械装置及び運搬具（純額）	110,660	118,494
その他（純額）	85,292	94,472
有形固定資産合計	270,824	292,532
無形固定資産		
のれん	6,413	6,206
その他	12,704	14,566
無形固定資産合計	19,118	20,773
投資その他の資産		
投資有価証券	47,905	52,114
その他	44,494	46,577
貸倒引当金	△990	△1,025
投資その他の資産合計	91,410	97,666
固定資産合計	381,353	410,972
資産合計	737,528	761,830
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	72,806	70,848
1年内償還予定の社債	10,000	10,000
コマーシャル・ペーパー	3,000	4,000
短期借入金	68,384	85,437
1年内返済予定の長期借入金	14,112	12,112
未払法人税等	15,642	2,856
引当金	7,107	8,188
その他	61,617	51,417
流動負債合計	252,671	244,861
固定負債		
社債	65,000	65,000
長期借入金	110,142	113,795
退職給付引当金	12,777	13,156
その他の引当金	162	139
その他	25,671	28,619
固定負債合計	213,753	220,710
負債合計	466,425	465,572

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	42,658	42,658
資本剰余金	38,661	38,661
利益剰余金	188,699	192,826
自己株式	△542	△544
株主資本合計	269,476	273,601
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,736	6,505
繰延ヘッジ損益	158	19
為替換算調整勘定	△8,736	10,447
在外関係会社の年金債務調整額	△21,470	△21,313
その他の包括利益累計額合計	△25,311	△4,342
少数株主持分	26,938	26,998
純資産合計	271,102	296,257
負債純資産合計	737,528	761,830

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位: 百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年1月1日 至 平成24年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年1月1日 至 平成25年3月31日)
売上高	166,941	163,860
売上原価	107,236	102,724
売上総利益	59,705	61,135
販売費及び一般管理費	43,703	46,171
営業利益	16,001	14,964
営業外収益		
受取利息	232	242
受取配当金	2	1
為替差益	1,024	255
持分法による投資利益	207	—
デリバティブ評価益	263	897
その他	861	462
営業外収益合計	2,591	1,859
営業外費用		
支払利息	1,237	1,196
持分法による投資損失	—	740
その他	378	517
営業外費用合計	1,615	2,454
経常利益	16,976	14,368
特別利益		
固定資産売却益	—	537
特別利益合計	—	537
特別損失		
固定資産除売却損	221	175
減損損失	17	—
特別損失合計	238	175
税金等調整前四半期純利益	16,737	14,730
法人税等	5,039	4,746
少数株主損益調整前四半期純利益	11,697	9,984
少数株主利益	1,593	991
四半期純利益	10,103	8,993

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年1月1日 至 平成24年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年1月1日 至 平成25年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	11,697	9,984
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,213	1,792
繰延ヘッジ損益	95	△139
為替換算調整勘定	9,053	18,476
在外関係会社の年金債務調整額	39	26
持分法適用会社に対する持分相当額	2,428	1,691
その他の包括利益合計	12,830	21,847
四半期包括利益	24,528	31,832
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	22,336	29,962
少数株主に係る四半期包括利益	2,191	1,869

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

Ⅰ 前第1四半期連結累計期間(自 平成24年1月1日 至 平成24年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

	報告セグメント			合計 (百万円)	調整額 (注) 1 (百万円)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2 (百万円)
	タイヤ (百万円)	スポーツ (百万円)	産業品他 (百万円)			
売上高						
外部顧客への売上高	145,277	14,721	6,942	166,941	—	166,941
セグメント間の内部売上高 又は振替高	3	58	7	69	(69)	—
計	145,280	14,779	6,949	167,010	(69)	166,941
セグメント利益	14,038	1,482	479	16,000	0	16,001

(注) 1. セグメント利益の調整額0百万円には、セグメント間取引消去等が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整をおこなっております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 平成25年1月1日 至 平成25年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

	報告セグメント			合計 (百万円)	調整額 (注) 1 (百万円)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2 (百万円)
	タイヤ (百万円)	スポーツ (百万円)	産業品他 (百万円)			
売上高						
外部顧客への売上高	142,109	14,062	7,688	163,860	—	163,860
セグメント間の内部売上高 又は振替高	3	59	15	78	(78)	—
計	142,112	14,121	7,703	163,938	(78)	163,860
セグメント利益	13,762	620	579	14,962	1	14,964

(注) 1. セグメント利益の調整額1百万円には、セグメント間取引消去等が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整をおこなっております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。